

上場会社名 日本電計株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9908 URL <http://www.n-denkei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 丹峰
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 佐藤 信介 (TEL) 03-5816-3551
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	93,368	△7.2	2,449	△25.3	2,496	△27.6	1,690	△27.4
2019年3月期	100,646	6.0	3,278	11.5	3,445	15.9	2,328	21.8
(注) 包括利益	2020年3月期		1,496百万円(△25.7%)		2019年3月期		2,014百万円(△12.7%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	215.47	—	9.0	4.6	2.6
2019年3月期	296.79	—	13.3	6.3	3.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △18百万円 2019年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	51,974	19,982	37.3	2,473.63
2019年3月期	55,520	18,917	33.1	2,340.51

(参考) 自己資本 2020年3月期 19,410百万円 2019年3月期 18,366百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,672	△1,476	△2,330	4,821
2019年3月期	2,930	△1,684	△2,066	4,867

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	18.00	—	32.00	50.00	392	16.8	2.2
2020年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00	392	23.2	2.1
2021年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00		35.7	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	△18.4	300	△65.6	300	△65.1	200	△62.3	25.49
通 期	80,000	△14.3	1,600	△34.7	1,500	△39.9	1,100	△34.9	140.18

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	7,879,005株	2019年3月期	7,879,005株
2020年3月期	32,064株	2019年3月期	31,977株
2020年3月期	7,846,961株	2019年3月期	7,847,059株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	80,283	△9.0	1,846	△25.9	2,046	△27.3	1,385	△26.8
2019年3月期	88,242	5.3	2,493	13.1	2,815	26.5	1,892	31.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	176.54	—
2019年3月期	241.20	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	45,869	16,547	36.1	2,108.83
2019年3月期	49,974	15,734	31.5	2,005.18

(参考) 自己資本 2020年3月期 16,547百万円 2019年3月期 15,734百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(5) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(5) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	24
(継続企業の前提に関する注記)	24
5. その他	24
(1) 受注の状況	24
(2) 役員の変動	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、12月までは、米中貿易摩擦の激化や中国経済の減速の影響を受け、先行きの不透明感が増大する状況で推移いたしました。2月には、新型コロナウイルス感染症の全世界的な蔓延で、各国の主要都市での都市封鎖やサプライチェーンの分断・工場の操業停止などにより経済活動に未曾有の混乱が生じました。新型コロナウイルス感染症による混乱は終息の見通しが立たない状況が未だ続いており、業績を下方修正する企業が相次ぐなど厳しい経済環境となりました。

当社グループが属しております電子計測器、電源機器、環境試験機等の業界においては、当社の主要ユーザーである、自動車業界では、自動運転や安全性試験、新エネルギー自動車開発や環境試験関連に引き続き設備投資がなされておりますが、販売台数の急激な落ち込みや新型コロナウイルス感染症の影響による工場の操業停止もあり、新たな設備投資を一時的に見送るなどの慎重な姿勢がみられるようになってきております。

また、電機業界では、次世代通信5Gに向けての設備投資の機運は高まっているものの、スマートフォン需要の一巡や円高の影響などに加え、米中貿易摩擦の動向や新型コロナウイルス感染症の影響により消費活動の動向が不透明になってきていることなどから、関連する半導体・電子部品メーカーの業績に陰りがみられ、設備投資は低調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、国内・海外の営業拠点を活用して、積極的なソリューションビジネスを展開してまいりました。

その結果、個別では、売上高は80,283百万円（前年同期比9.0%減）となりました。粗利益率が前年同期比で0.3%程度改善し、売上減少分をある程度補うことが出来たものの、本社移転に伴う一過性の費用を計上したことなどから、営業利益は1,846百万円（前年同期比646百万円減）、経常利益は2,046百万円（前年同期比768百万円減）となりました。

連結では、国内子会社であるアイコーエンジニアリング株式会社、ユウアイ電子株式会社、株式会社エイリイ・エンジニアリング、未来B計画株式会社が概ね安定した業績を確保しました。海外の子会社においても、中国の販売子会社である電計貿易（上海）有限公司や受託試験場を運営する電計科技研發（上海）股份有限公司が、米中貿易摩擦や中国経済の減速の影響を受けたものの、前年同期並みの売上高を計上いたしました。韓国など苦戦を強いられる販売会社がある一方で、フィリピン、ベトナム、インドなどの販売子会社の業績は良好でした。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は93,368百万円（前年同期比7.2%減）となりました。営業利益は2,449百万円（前年同期比828百万円減）、経常利益は2,496百万円（前年同期比949百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,690百万円（前年同期比638百万円減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3,546百万円減少し、51,974百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4,089百万円減少し、45,282百万円となりました。受取手形及び売掛金が3,217百万円、電子記録債権が841百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて543百万円増加し、6,691百万円となりました。投資その他の資産が合計で490百万円減少しましたが、有形固定資産が合計で1,032百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4,474百万円減少し、28,859百万円となりました。支払手形及び買掛金が2,502百万円、短期借入金が1,669百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて137百万円減少し、3,132百万円となりました。長期借入金が175百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,065百万円増加し、19,982百万円となりました。その他の包括利益累計額が合計で236百万円、配当金の支払により408百万円減少いたしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益を1,690百万円計上したことにより、利益剰余金が1,281百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ135百万円減少しましたが、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額89百万円計上したことから、現金及び現金同等物の期末残高は4,821百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは3,672百万円の収入（前年同期は2,930百万円の収入）となりました。これは主として、仕入債務の減少額2,466百万円を、税金等調整前当期純利益2,507百万円、売上債権の減少額3,976百万円が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは1,476百万円の支出（前年同期は1,684百万円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出1,355百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2,330百万円の支出（前年同期は2,066百万円の支出）となりました。これは主として、短期借入金の減少額2,369百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	29.9	32.3	31.1	33.1	37.3
時価ベースの自己資本比率(%)	18.7	20.6	27.1	21.9	15.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	6.3	5.6	—	4.6	3.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	21.9	26.6	—	37.1	43.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①基本的な考え方

当社は、業績・財務状況等を総合的に勘案し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

②当期の配当決定に当たっての考え方

当期の配当につきましては、中間配当金は20円といたしました。

当期は、米中貿易摩擦の激化や中国景気の減速、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の混乱などの影響を受け、過去最高であった前期と比べ、減収・減益となりましたが、ほぼ想定通りの利益を確保できたことを勘案し、期末の配当金は30円とし、通期の配当金は昨年度実績と同じく50円とすることを予定しております。

2021年3月期の利益配当につきましては、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針とし、計画した業績を確保できることを前提として、昨年度実績の中間配当20円、期末配当30円を予定しております。

今後とも業績の向上による利益確保に努め、計画した利益が確保できることが明らかになり次第、株主様への利益還元も積極的に検討してまいります。

(5) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により日本政府より緊急事態宣言が発出され、外出自粛要請が強く要請されている状況から、消費活動の減速やサプライチェーンの分断、工場の操業休止などによる急激な経済環境の悪化が既に発生しており、且つ、終息の見通しが立たない状況が続いております。また、米中の貿易摩擦や保護主義の台頭で、経済活動の先行きは、不透明感が更に増している状況です。

当社が関係する電子部品業界においては、経済活動停滞の影響を受けて、業績見通しを厳しく見積もる企業が相次ぐなど、大変厳しい環境が想定されます。その一方で、次世代通信5GやIoTといった新たな技術領域に関連する研究開発や設備投資は積極的に進められていくものと思われまます。また、自動車業界においては、自動運転の実用化に向けた技術開発や安全性認証取得に向けた研究開発、EVやFCVの普及を目指した設備投資などが積極的に進められていく見込みであります。

当社グループでは、自動車産業分野への営業強化を狙いとしたオートモーティブ市場推進部などを中心に、顧客の潜在的なニーズに応える営業展開を続けております。これからも、顧客ニーズに対応できる組織体制の充実を図り、積極的な営業展開を図ってまいります。

また、新型コロナウイルスの対策として、国内・海外の全営業拠点で、テレワークや遠隔会議システムを積極的に導入しました。これらの活用により、人と人との直接的な接点を極力避けつつも効率的な業務推進を進めてまいります。

中国、タイ、ベトナム、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア、インド、台湾、韓国、アメリカ等の営業拠点をフル活用して、ユーザーニーズをスピーディかつワールドワイドに把握し、顧客ニーズにお応えしていく体制を構築しております。ネットワークの拡大は適宜実施してまいります。

また、当社では、引き続き雇用の維持、人材の育成強化を続けてまいります。人件費をはじめとする諸費用の負担もありますが、2019年9月に実施した既存事務所の新本社ビルへの集約化により賃貸料等の費用削減も進んでおります。引き続き経費節減の徹底により経費全般の圧縮に努め、利益確保を重視した営業展開を進め、業界トップの座を堅持しつつ、業績の更なる向上に精励する所存であります。

通期の連結業績見込みにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、工場の操業休止やサプライチェーンの分断による商品供給の遅延等が予想され、且つ終息が予測できない状況にありますが、新型コロナウイルス感染症の影響による売上高の減少が上半期まで継続すると仮定して、売上高は800億円、営業利益は16億円、経常利益は15億円、親会社株主に帰属する当期純利益は11

億円を想定しております。なお、新型コロナウイルス感染症の終息時期によって、業績見込みも大きく変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、日本国内の取引先、債権者、株主等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,135,268	5,404,194
受取手形及び売掛金	36,357,105	33,139,936
電子記録債権	4,226,700	3,385,548
商品及び製品	2,508,683	2,160,111
仕掛品	70,714	98,514
原材料及び貯蔵品	74,489	81,298
その他	1,067,677	1,115,136
貸倒引当金	△68,071	△101,875
流動資産合計	49,372,568	45,282,865
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,118,397	3,324,559
減価償却累計額	△467,894	△572,866
建物及び構築物(純額)	650,502	2,751,693
車両運搬具	204,199	221,475
減価償却累計額	△124,622	△136,485
車両運搬具(純額)	79,576	84,990
工具、器具及び備品	1,385,148	1,651,968
減価償却累計額	△938,871	△1,071,208
工具、器具及び備品(純額)	446,276	580,759
土地	1,407,346	1,467,602
リース資産	10,100	21,825
減価償却累計額	△10,100	△11,305
リース資産(純額)	—	10,519
建設仮勘定	1,279,778	—
有形固定資産合計	3,863,480	4,895,564
無形固定資産		
その他	98,667	100,353
無形固定資産合計	98,667	100,353
投資その他の資産		
投資有価証券	1,372,109	1,100,245
長期貸付金	119,546	1,761
繰延税金資産	54,672	124,584
その他	702,491	503,784
貸倒引当金	△62,750	△34,565
投資その他の資産合計	2,186,070	1,695,810
固定資産合計	6,148,219	6,691,728
資産合計	55,520,787	51,974,593

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,812,147	18,309,334
短期借入金	10,342,284	8,672,296
リース債務	—	2,036
未払法人税等	726,498	440,544
その他	1,452,996	1,435,379
流動負債合計	33,333,926	28,859,590
固定負債		
長期借入金	3,126,002	2,950,724
リース債務	—	9,425
繰延税金負債	16,923	26,940
退職給付に係る負債	111,366	126,655
その他	15,076	18,292
固定負債合計	3,269,368	3,132,037
負債合計	36,603,294	31,991,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,328,773	1,328,773
利益剰余金	15,494,320	16,775,595
自己株式	△29,868	△29,995
株主資本合計	17,952,394	19,233,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	314,211	144,920
為替換算調整勘定	99,438	31,972
その他の包括利益累計額合計	413,650	176,892
非支配株主持分	551,447	572,529
純資産合計	18,917,492	19,982,965
負債純資産合計	55,520,787	51,974,593

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	100,646,494	93,368,166
売上原価	88,989,086	82,554,968
売上総利益	11,657,407	10,813,197
販売費及び一般管理費	8,378,657	8,363,411
営業利益	3,278,750	2,449,786
営業外収益		
受取利息	24,843	31,345
受取配当金	23,740	29,200
仕入割引	46,986	46,499
負ののれん発生益	—	34,671
為替差益	42,841	—
受取地代家賃	444	—
補助金収入	82,186	39,309
その他	34,685	50,238
営業外収益合計	255,727	231,264
営業外費用		
支払利息	80,200	86,197
持分法による投資損失	—	18,201
為替差損	—	75,605
その他	8,814	4,813
営業外費用合計	89,015	184,818
経常利益	3,445,462	2,496,232
特別利益		
固定資産売却益	24,208	2,254
投資有価証券売却益	—	23,482
特別利益合計	24,208	25,737
特別損失		
固定資産売却損	11,359	—
減損損失	27,021	—
固定資産除却損	3,463	13,844
建物解体費用	31,500	—
投資有価証券評価損	—	134
特別損失合計	73,345	13,978
税金等調整前当期純利益	3,396,326	2,507,991
法人税、住民税及び事業税	1,039,726	764,813
法人税等調整額	△44,411	15,813
法人税等合計	995,314	780,627
当期純利益	2,401,011	1,727,363
非支配株主に帰属する当期純利益	72,086	36,618
親会社株主に帰属する当期純利益	2,328,925	1,690,745

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	2,401,011	1,727,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△136,871	△169,291
為替換算調整勘定	△249,226	△58,651
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△2,423
その他の包括利益合計	△386,097	△230,365
包括利益	2,014,914	1,496,997
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,965,295	1,453,988
非支配株主に係る包括利益	49,618	43,009

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,159,170	1,328,773	13,534,209	△29,672	15,992,479
当期変動額					
剰余金の配当			△368,813		△368,813
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,328,925		2,328,925
自己株式の取得				△195	△195
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,960,111	△195	1,959,915
当期末残高	1,159,170	1,328,773	15,494,320	△29,868	17,952,394

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	451,083	326,196	777,279	510,819	17,280,578
当期変動額					
剰余金の配当					△368,813
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,328,925
自己株式の取得					△195
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△136,871	△226,758	△363,629	40,627	△323,001
当期変動額合計	△136,871	△226,758	△363,629	40,627	1,636,913
当期末残高	314,211	99,438	413,650	551,447	18,917,492

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,159,170	1,328,773	15,494,320	△29,868	17,952,394
当期変動額					
剰余金の配当			△408,043		△408,043
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,690,745		1,690,745
自己株式の取得				△126	△126
連結範囲の変動			△1,427		△1,427
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,281,274	△126	1,281,147
当期末残高	1,159,170	1,328,773	16,775,595	△29,995	19,233,542

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	314,211	99,438	413,650	551,447	18,917,492
当期変動額					
剰余金の配当					△408,043
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,690,745
自己株式の取得					△126
連結範囲の変動					△1,427
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△169,291	△67,466	△236,757	21,082	△215,675
当期変動額合計	△169,291	△67,466	△236,757	21,082	1,065,472
当期末残高	144,920	31,972	176,892	572,529	19,982,965

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,396,326	2,507,991
減価償却費	223,869	264,397
減損損失	27,021	—
負ののれん発生益	—	△34,671
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,205	4,919
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10,549	△8,194
建物解体費用	31,500	—
受取利息及び受取配当金	△48,583	△60,546
支払利息	80,200	86,197
為替差損益 (△は益)	△54,955	△15,754
固定資産除却損	3,463	13,844
持分法による投資損益 (△は益)	—	18,201
有形固定資産売却損益 (△は益)	△12,848	△2,254
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△23,482
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,996,076	3,976,341
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△260,006	416,554
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,135,758	△2,466,850
未払又は未収消費税等の増減額	129,431	△214,747
その他の資産の増減額 (△は増加)	771,855	251,725
その他の負債の増減額 (△は減少)	△534,734	△2,946
小計	3,889,879	4,710,723
利息及び配当金の受取額	48,561	60,541
利息の支払額	△78,988	△85,034
法人税等の支払額	△929,085	△1,013,829
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,930,367	3,672,401
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△80,927	△202,939
定期預金の払戻による収入	6,464	32,079
有形固定資産の取得による支出	△1,490,069	△1,355,278
有形固定資産の売却による収入	64,655	4,937
無形固定資産の取得による支出	△20,000	△16,719
投資有価証券の取得による支出	△81,076	△58,522
投資有価証券の売却による収入	—	69,060
貸付金の回収による収入	11,401	10,025
関連会社株式の取得による支出	△58,048	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△167,328
その他	△37,274	208,214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,684,875	△1,476,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△954,772	△2,369,988
長期借入れによる収入	2,000,000	1,078,987
長期借入金の返済による支出	△2,730,065	△608,374
リース債務の返済による支出	△4,692	△1,252
自己株式の取得による支出	△195	△126
配当金の支払額	△368,158	△408,122
非支配株主への配当金の支払額	△8,990	△21,927
その他	—	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,066,875	△2,330,914
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,183	△419
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△838,567	△135,403
現金及び現金同等物の期首残高	5,706,308	4,867,740
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	89,422
現金及び現金同等物の期末残高	4,867,740	4,821,759

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当連結会計年度において、非連結子会社でありました未来B計画株式会社は重要性が増したため、新栄電子計測器株式会社は株式を取得し子会社としたため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議で、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主として、電子計測器類の販売及び修理、校正等を行っており、国内においては当社及び子会社が、中国においては電計貿易(上海)有限公司、その他アジア地域においてはその他の現地法人が、それぞれ担当しております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取扱う商品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、販売及び修理、校正等のサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」東南アジア等の「その他」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	85,348,343	11,704,552	3,593,597	100,646,494
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,716,232	394,576	152,109	4,262,918
計	89,064,576	12,099,129	3,745,707	104,909,413
セグメント利益	3,946,357	541,709	104,323	4,592,391
その他の項目				
減価償却費	70,905	132,894	20,069	223,869

- (注) 1 報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への直接売上高については、外部顧客への売上高において上記のセグメント区分「日本」に含まれております。
- 2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ
- 3 当社グループでは、資産及び負債は報告セグメント別に配分していないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	77,599,176	11,730,588	4,038,402	93,368,166
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,667,754	286,575	149,257	4,103,588
計	81,266,930	12,017,164	4,187,660	97,471,755
セグメント利益	3,366,719	300,259	89,947	3,756,926
その他の項目				
減価償却費	102,695	143,850	17,851	264,397

- (注) 1 報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への直接売上高については、外部顧客への売上高において上記のセグメント区分「日本」に含まれております。
- 2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ
- 3 当社グループでは、資産及び負債は報告セグメント別に配分していないため、記載を省略しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	104,909,413	97,471,755
セグメント間取引消去	△4,262,918	△4,103,588
連結財務諸表の売上高	100,646,494	93,368,166

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,592,391	3,756,926
セグメント間取引消去	1,729	△2,997
棚卸資産の調整額	△7,778	16,767
全社費用	△1,307,592	△1,320,908
連結財務諸表の営業利益	3,278,750	2,449,786

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	223,869	264,397	—	—	223,869	264,397

(参考)

海外売上高

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

	中国	その他	計
I 海外売上高 (千円)	16,162,838	4,907,973	21,070,811
II 連結売上高 (千円)	—	—	100,646,494
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	16.0	4.9	20.9

(注) 1 海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2 「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	中国	その他	計
I 海外売上高 (千円)	13,851,795	5,032,465	18,884,261
II 連結売上高 (千円)	—	—	93,368,166
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	14.8	5.4	20.2

(注) 1 海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2 「その他」の区分に属する主な国又は地域

その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,340.51円	2,473.63円
1株当たり当期純利益金額	296.79円	215.47円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,328,925	1,690,745
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,328,925	1,690,745
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,847	7,846

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,867,850	2,789,051
受取手形	414,371	302,830
電子記録債権	4,226,700	3,385,548
売掛金	33,197,294	29,698,068
商品	1,782,188	1,644,675
前渡金	357,768	108,223
前払費用	9,104	9,195
その他	599,235	351,732
貸倒引当金	△1,547	△2,061
流動資産合計	43,452,965	38,287,265
固定資産		
有形固定資産		
建物	299,360	2,537,706
減価償却累計額	△180,624	△209,249
建物(純額)	118,736	2,328,457
構築物	14,337	14,337
減価償却累計額	△12,248	△12,455
構築物(純額)	2,089	1,882
車両運搬具	11,020	11,020
減価償却累計額	△5,745	△8,459
車両運搬具(純額)	5,274	2,560
工具、器具及び備品	237,126	243,993
減価償却累計額	△183,499	△177,129
工具、器具及び備品(純額)	53,627	66,863
土地	1,180,789	1,180,789
リース資産	—	11,725
減価償却累計額	—	△1,205
リース資産(純額)	—	10,519
建設仮勘定	1,279,778	—
有形固定資産合計	2,640,295	3,591,072

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
無形固定資産		
借地権	3,806	3,806
ソフトウェア	24,335	22,676
その他	15,315	15,315
無形固定資産合計	43,457	41,797
投資その他の資産		
投資有価証券	1,251,170	1,023,770
関係会社株式	1,909,056	2,088,978
出資金	10	10
従業員に対する長期貸付金	3,586	1,761
関係会社長期貸付金	115,960	400,250
破産更生債権等	106,167	53,065
繰延税金資産	5,580	60,785
その他	509,484	355,156
貸倒引当金	△62,750	△34,565
投資その他の資産合計	3,838,266	3,949,212
固定資産合計	6,522,019	7,582,082
資産合計	49,974,984	45,869,348

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	5,264,874	4,775,181
買掛金	14,705,249	12,829,646
短期借入金	9,200,000	6,800,000
1年内返済予定の長期借入金	542,856	1,242,856
リース債務	—	2,036
未払金	5,872	6,994
未払費用	640,958	569,772
未払法人税等	569,984	205,677
前受金	86,708	88,955
預り金	142,223	79,491
その他	81,053	3,807
流動負債合計	31,239,780	26,604,419
固定負債		
長期借入金	3,000,002	2,707,146
リース債務	—	9,425
その他	500	500
固定負債合計	3,000,502	2,717,071
負債合計	34,240,282	29,321,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金		
資本準備金	1,333,000	1,333,000
資本剰余金合計	1,333,000	1,333,000
利益剰余金		
利益準備金	137,800	137,800
その他利益剰余金		
別途積立金	4,310,000	4,310,000
繰越利益剰余金	8,507,848	9,485,146
利益剰余金合計	12,955,648	13,932,946
自己株式	△29,868	△29,995
株主資本合計	15,417,950	16,395,120
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	316,751	152,737
評価・換算差額等合計	316,751	152,737
純資産合計	15,734,701	16,547,857
負債純資産合計	49,974,984	45,869,348

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	88,242,495	80,283,227
売上原価		
商品期首たな卸高	1,564,801	1,782,188
当期商品仕入高	80,158,168	72,447,867
合計	81,722,969	74,230,056
商品期末たな卸高	1,785,443	1,652,712
商品評価損	3,255	8,036
商品売上原価	79,940,781	72,585,380
売上総利益	8,301,714	7,697,847
販売費及び一般管理費	5,808,500	5,850,960
営業利益	2,493,213	1,846,887
営業外収益		
受取利息	15,184	16,206
受取配当金	173,546	181,019
仕入割引	46,025	45,939
貸倒引当金戻入額	—	22,495
為替差益	122,830	—
その他	29,309	34,731
営業外収益合計	386,895	300,393
営業外費用		
支払利息	61,138	60,409
為替差損	—	36,857
その他	3,787	3,621
営業外費用合計	64,926	100,888
経常利益	2,815,183	2,046,391
特別利益		
投資有価証券売却益	—	23,482
特別利益合計	—	23,482
特別損失		
固定資産売却損	41	—
減損損失	27,021	—
固定資産除却損	1,484	12,826
建物解体費用	31,500	—
投資有価証券評価損	—	134
関係会社株式評価損	39,942	38,133
特別損失合計	99,990	51,093
税引前当期純利益	2,715,192	2,018,781
法人税、住民税及び事業税	846,295	616,259
法人税等調整額	△23,789	17,181
法人税等合計	822,506	633,440
当期純利益	1,892,686	1,385,340

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	6,983,976	11,431,776
当期変動額							
剰余金の配当						△368,813	△368,813
当期純利益						1,892,686	1,892,686
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,523,872	1,523,872
当期末残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	8,507,848	12,955,648

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△29,672	13,894,273	451,285	451,285	14,345,559
当期変動額					
剰余金の配当		△368,813			△368,813
当期純利益		1,892,686			1,892,686
自己株式の取得	△195	△195			△195
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△134,533	△134,533	△134,533
当期変動額合計	△195	1,523,676	△134,533	△134,533	1,389,142
当期末残高	△29,868	15,417,950	316,751	316,751	15,734,701

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	8,507,848	12,955,648
当期変動額							
剰余金の配当						△408,043	△408,043
当期純利益						1,385,340	1,385,340
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	977,297	977,297
当期末残高	1,159,170	1,333,000	1,333,000	137,800	4,310,000	9,485,146	13,932,946

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△29,868	15,417,950	316,751	316,751	15,734,701
当期変動額					
剰余金の配当		△408,043			△408,043
当期純利益		1,385,340			1,385,340
自己株式の取得	△126	△126			△126
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△164,014	△164,014	△164,014
当期変動額合計	△126	977,170	△164,014	△164,014	813,155
当期末残高	△29,995	16,395,120	152,737	152,737	16,547,857

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 受注の状況

	連 結		
	売上高	受注高	受注残高
2020年3月期(千円)	93,368,166	94,175,865	15,117,185
2019年3月期(千円)	100,646,494	100,122,776	14,309,486
増減額(千円)	△7,278,327	△5,946,910	807,699
増減率(%)	△7.2	△5.9	5.6

(2) 役員の変動(2020年6月26日付予定)

1. 新任取締役候補

監査等委員である取締役 松本 善夫

2. 退任予定取締役

監査等委員である取締役 元橋 好雄

なお、元橋 好雄氏は、辞任による退任であります。